

## 当院職員を装った不審メールのお詫びとお知らせ

令和4年6月9日、当院の一部のパソコンがコンピューターウイルス（Emotet）に感染し、当院職員を装った不審メールが当院とメール連絡をされました方々へ送信されていることが確認されました。

関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

不審（なりすまし）メールの見分け方は、送信者の氏名表示とメールアドレスが異なっていることが挙げられます。具体的には当院からのメールは「当院職員名@sihp.jp」のメールアドレスを使用しています。

不審（なりすまし）メールに添付されたファイル（エクセルやワード、パスワード付き ZIP 形式）を開封されますと、コンピューターウイルス感染や不正アクセスの恐れがあります。疑わしいメールが届きました際には、開封せずメールごと削除していただきますようお願いいたします。

現在事実関係についての調査を通じ二次被害や拡散防止に努めております。

今回の事象を受け、被害拡大防止に努めるとともに、今後より一層の情報セキュリティ対策強化に努めてまいります。

ご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和4年6月10日

昭和伊南総合病院 院長 村岡紳介

※本件に関するお問い合わせ窓口：総務課（TEL 0265-82-2121 代表）

「Emotet（エモテット）」に感染しているかご不安な場合は、下記の「警視庁（サイバーセキュリティ対策本部）」による感染有無チェックを実施いただきますようお願いいたします。

[EmoCheck の使い方の手引き](#)

[JPCERT/CC「マルウェア Emotet への対応 FAQ」（外部サイト）](#)